

# 『依存症からの回復を支援するきめこまやかな ネットワーク作りを目指して』



11月17日 (日) 13:00(12:30開場)から16:30まで

場所 : 〒990-0076 山形市平久保100

山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング 4F 401会議室

入場無料、定員40名、原則先着順

## プログラム

### 第一部 講演(動画上映型)

『SOSにえていますか？

～地域のアルコール患者さん&ご家族を支援するときの眼と構え～』

小松知己氏 (沖繩協同病院 医師、厚労省アルコール健康障害対策関係者会議審議委員)

(プロフィール)

年間4千台超の救急搬送を受け入れる基幹型臨床研修病院(精神科ベッドなし)でリエゾン業務の一環として、アルコール患者の早期介入と外来治療を中心に医療活動を行う。

東京で生まれ、鹿児島で育ち、1984年春に北大医学部を卒業してから2010年秋までほぼ札幌で過ごす。

移住した那覇をこよなく愛するヤマトンチュ〜のひとり。

アルコール臨床歴は約37年、札幌時代はARP(アルコール依存症リハビリテーションプログラム)を運営する病院および精神科クリニックに勤務し、現在は、身体疾患・外傷で入院してきたアルコール依存症の患者さんが当科を紹介受診して「心療科かかりつけ医がない+本人と外来治療(断酒/減酒)の合意ができた場合」に退院後のフォロー外来を多機関・自助グループと連携して実施している。

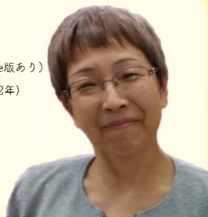
(主な著作)

『本とうつ病と私』(泉崎真実 名義 幻冬舎メディアコンサルティング2011年Kindle版あり)

『「ガマンしない断酒」のヒント集』(ブックレット 小松知己事務所 2022年)

『ぼくらのアルコール診療』(共編著 南山堂 2015年)

日本総合精神医学会 アルコール・アディクション対策委員長&評議員  
日本臨床医学学会 評議員  
沖縄A1NPOGネットワーク世話人



### 第二部 ワークショップ

#### ネットワークづくりのための体験型講座

アルコール依存症は、罹患した個人の問題だけにとどまりません。生きづらさを伴う問題解決のパターンは家族の暮らしを覆い尽くし、さらに次世代に伝播することが明らかになっています。

もし今、生きづらさの悪循環を抱える人が目の前に立ったとしたら・・・あなたならどう受け止めますか？

どんな姿勢で話に耳を傾けますか？

どんな言葉をかけてあげますか？

ワークショップに参加することで、正しく理解することの知識や回復の希望やかかわり続けることのヒントが見つかるかもしれません・・・

### お申込み方法

右のQRコードで読み込んだ専用の申し込みフォームからお申し込みください

申し込み期限 : 令和6年10月31日(木)



### 【お問い合わせ】

山形県依存症関連問題研究会 事務局

✉ yimoken@gmail.com

令和6(2024)年度は、国の第2期アルコール健康障害対策推進基本計画の重点課題に記され、山形県による第二期推進計画における重要なテーマでもある

「相談から治療、回復支援までの切れ目のない支援体制の整備」について共有する場面となることを軸とした企画を構想しました。

依存症からの回復を支援する相談・連携の強化に繋がるきめこまやかな連携ネットワークづくりのため、「依存症」を理解しあう共通言語と顔の見える関係性の構築に寄与する啓発事業を行います。併せて、保健所及び市町村と協働して、アルコール依存症及び関連問題やギャンブル依存の正しい理解を促すための啓発パネルを県民に向けて発信してまいります。

アルコール依存症及びギャンブル依存を正しくご理解いただくために

#### 村山会場

山形県庁 11月 1日(金)～11月15日(金)  
天童市立図書館 11月11日(月)～11月18日(月)  
村山総合支庁(山形市) 11月 1日(金)～11月15日(金)



山形県庁



天童市立図書館

#### 最上会場

最上総合支庁(新庄市) 11月 5日(火)～11月15日(金)  
県立新庄病院(新庄市) 11月 1日(金)～11月29日(金)  
(図書館/デジタルサイネージによる掲示)

#### 置賜会場

米沢市役所 11月11日(月)～11月15日(金)  
飯豊町町民総合センター 11月16日(土)～11月22日(金)  
置賜総合支庁(米沢市) 11月18日(月)～11月29日(金)



飯豊町町民総合センター



米沢市役所

#### 庄内会場

庄内総合支庁(三川町) 11月 5日(火)～11月15日(金)

## 依存症は回復します

依存症は誰もがかかりうる可能性のある病気です。日常生活に支障をきたしているにも関わらず、自力でのコントロールができない状態に陥りますが、適切な治療や支援により回復します。



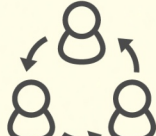
相談受付



保健所  
精神保健福祉センター



依存症専門  
医療機関



断酒会  
AA

11月10日から16日は  
アルコール関連問題啓発啓発週間

詳細は山形県ホームページ（依存症関連問題対策）  
に記載されています。



## 山形県 依存症関連問題研究会

その前身も含めると30年以上の歴史があります。山形県内の精神保健福祉士・保健師・看護師・公認心理師・社会福祉士等々で構成されています。職種や所属機関を超えて、回復を支援するための学びを深め合いつつ、誰もが生きやすい地域づくりのための発信を続けるネットワーク・グループです。全国各地の情報を共有し、断酒会やA.A.に代表される回復者による自助グループとの緊密な協働も大切にしています。

【主催】 山形県・山形県依存症関連問題研究会

【後援】 山形県精神保健福祉士協会、日本精神科看護協会山形県支部、山形県公認心理師・臨床心理士協会、山形県看護協会、山形県薬剤師会、山形県作業療法士会、山形新聞・山形放送、朝日新聞山形総局、河北新報社、毎日新聞社山形支局、読売新聞山形支局